

令和5年度 主な体育・スポーツ関連事業

こちらの資料は、先日公表した令和5年度当初予算、令和4年度2月補正予算の記者発表資料から、主な体育・スポーツ関連事業について記載してあります。

※赤枠…新規・拡充部分

リンクA 子どもの体育・スポーツ活動の充実と体力の向上

○部活動の地域移行に向けた環境整備事業【新規】(学習指導課、保健体育課) 45,000 千円
休日部活動の段階的な地域移行に向けて、受け皿となるスポーツ団体や文化芸術団体等の整備、指導者の確保等に関する実証事業を行います。 [負担割合] 国 10/10

[主な事業]

- 1 総括コーディネーターの配置 9,000 千円
市町村への助言や関係団体との連絡調整等を行う総括コーディネーターを教育事務所配置します。
[配置人数] 6 人
- 2 市町村立中学校における実証事業 34,500 千円
地域移行に向けた体制整備や指導者の確保、関係団体との連携強化、参加費用負担への支援などに取り組みます。
- 3 県立中学校における取組 500 千円
県立千葉中学校において、段階的な地域移行を進めます。

[参考：令和4年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○部活動の地域移行に向けた環境整備事業（学習指導課、保健体育課） 50,714 千円
休日部活動の段階的な地域移行に向けて、市町村と指導者リストを共有するための人材バンクを設置するなど、市町村の取組を支援します。

[実施内容]

- ・人材バンクの設置 3,974 千円
- ・指導者研修会の開催 1,300 千円
- ・市町村への助成 45,440 千円

[負担割合] 国 1/3、県 1/3、市町村 1/3

リンクB 人生を豊かにするスポーツの推進

○総合型地域スポーツクラブ支援事業（生涯スポーツ振興課）

1,517千円（R4 1,017千円）

地域におけるスポーツ環境の整備充実を図るため、総合型地域スポーツクラブの育成・定着を支援し、クラブ育成率の向上及びスポーツ実施率の向上を図ります。

[主な事業]

- 1 広域スポーツセンター運営協議会の開催 100千円
- 2 総合型地域スポーツクラブ設立・育成支援研修会 100千円
- 3 クラブマネジャー養成講習会の開催 100千円
- 4 「スポーツで元気いっぱい！親子体験イベント」の実施 350千円
県内7カ所で親子を対象とした体験講習会・スポーツ教室・フェスティバル等を総合型地域スポーツクラブとその近隣小学校が連携して実施します。
- 5 総合型地域スポーツクラブ自立支援事業 367千円
 - (1) 情報交換会（クラブサミット） 45千円
年1回、県内全域の総合型地域スポーツクラブを対象に講演や事例発表等の情報交換の場を設け、クラブ間交流の推進やクラブの育成・活動支援を図ります。
 - (2) 総合型地域スポーツクラブ交流大会 322千円（委託）
県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会と連携し、クラブ間交流を通じてクラブの育成・支援のための交流大会（スポネットちば）を開催します。
- 6 総合型地域スポーツクラブ啓発事業 500千円【新規】
総合型地域スポーツクラブをPRする媒体が平成27年度に作成したパンフレットのみであり、情報が古く、使用できない状態です。
そのため、QRコード等を掲載して県民が最新のデータを入手できるよう工夫をした新たなパンフレットやポスター等を作成します。
[配布先] 市町村スポーツ担当部署（54か所）、市町村立体育館（54か所）
総合型地域スポーツクラブ（86か所）

リンクC 誰もがともに楽しめるパラスポーツの推進

○パラスポーツ振興事業（生涯スポーツ振興課） 52,600千円（R4 45,620千円）

東京2020パラリンピック競技大会のレガシーとして、パラスポーツの普及を図るとともに、障害のある人がスポーツに親しめる環境を整備します。令和5年度は、パラアスリートの学校訪問について、派遣する学校を拡大します。

[主な事業]

1 パラスポーツフェスタ開催事業 7,500千円

障害のある人もない人も参加できる交流試合や体験会を開催し、パラスポーツの普及を図ります。

2 パラスポーツコーディネーター派遣事業 12,200千円

市町村や、地域のスポーツクラブ、障害者施設、競技団体、学校等が一体となって、パラスポーツの体験会や教室を開催する場合にコーディネーターを派遣して支援します。

3 パラスポーツ競技団体支援事業 5,200千円

パラスポーツを広く県民に周知するため、競技団体が実施する競技体験会等に対し助成します。

4 パラアスリート等学校訪問事業 11,855千円

県内の小中学校に加え、新たに県立特別支援学校にもパラアスリート等を派遣し、講演会や障害者スポーツ体験会の実施を通じて、パラスポーツの普及を図ります。

○障害者スポーツ・レクリエーションセンター施設整備事業（生涯スポーツ振興課）

7,700千円（R4 3,300千円）（債務負担行為 193,000千円）

障害者スポーツ・レクリエーションセンターの体育室において、利用環境の改善を図るため、空調設備を整備します。

[事業内容] 実施設計 7,700千円 空調整備工事（債務負担行為 193,000千円）

[完成予定] 令和6年度

○パラアスリート強化・支援事業（競技スポーツ振興課） 38,000千円（R4 30,450千円）

本県にゆかりのあるパラアスリートが競技力向上に励めるよう、世界選手権等に出場が期待される選手や、全国大会等で実績のあるパラスポーツチーム等に対し支援します。

(1) アスリート強化支援 36,900千円（R4 29,450千円）

[対象者] 県内の学校の生徒・学生、県内在住又は在勤者等

[選考基準] 日本代表選手、国内最上位大会入賞者等

[対象競技] パラリンピック実施の28競技

(2) パラスポーツチーム支援 1,100千円（R4 1,000千円）

[対象団体] 県内に活動拠点があり、全国大会等での実績のあるチーム・団体

[選考基準] 県の強化指定選手が所属するチーム・団体、

国内最上位大会で3位以内のチーム・団体等

[対象競技] パラリンピック実施の28競技 [支援額] 100千円

リンクD スポーツ環境の整備・充実

○総合スポーツセンター体育館整備事業（競技スポーツ振興課） 158,678 千円（R4 25,000 千円）

（債務負担行為 160,000 千円）

総合スポーツセンター体育館について、大規模大会が実施可能な競技スペースの確保や利便性の向上を図るため、現地での建替えに向けた設計を行います。

[事業内容] 基本設計等 89,000 千円

地質調査等 69,678 千円

実施設計（債務負担行為 160,000 千円）

[供用開始] 令和 10 年度中（予定）

○総合型地域スポーツクラブ支援事業【リンクB再掲】（生涯スポーツ振興課） 1,517千円
（R4 1,017千円）

（中略）

6 総合型地域スポーツクラブ啓発事業 500 千円【新規】

総合型地域スポーツクラブをPRする媒体が平成27年度に作成したパンフレットのみであり、情報が古く、使用できない状態です。

そのため、QRコード等を掲載して県民が最新のデータを入手できるよう工夫をした新たなパンフレットやポスター等を作成します。

[配布先] 市町村スポーツ担当部署（54 か所）、市町村立体育館（54 か所）
総合型地域スポーツクラブ（86 か所）

リンクE 競技力の向上とクリーンでフェアなスポーツの推進

○千葉県競技力向上推進本部事業（競技スポーツ振興課）

212,000 千円（R4 205,000 千円）

本県スポーツ選手の育成・強化を図るとともに、スポーツを通じた活力ある地域づくりを推進するため、千葉県競技力向上推進本部が行う事業に対し助成します。

[事業内容]

- ・国体選手強化・サポート事業
- ・オリンピックアスリート強化・支援事業
- ・ちばジュニア強化事業
- ・スポーツ医・科学サポート事業 等

リンクF スポーツの価値の発信とスポーツによる地域づくり

○ちばアクアラインマラソン開催事業（生涯スポーツ振興課）

49,000千円（R4 135,900千円）（債務負担行為 137,000千円）

スポーツを通じた健康増進や体力向上の促進と、千葉県が有する様々な魅力を発信するため、令和6年度の「ちばアクアラインマラソン」開催に向けて、運営方法の検討や大会開催の広報等を実施します。

○国際スポーツ競技大会支援事業（生涯スポーツ振興課） 10,000千円

スポーツの振興を通じた地域活性化や、本県の魅力発信の契機とするため、県内で開催される国際競技大会に要する経費の一部を助成します。

[補助対象] 県内市町村又は県内市町村が構成員となる団体、国内競技連盟

[対象事業]

以下の条件を全て満たす大会

- ① 国際競技大会で国際競技団体が主催する大会 等
- ② 5か国以上が参加する国際競技大会であること
- ③ 3,000人以上の観戦が見込まれること、又は小中学生1,000人以上が大会に招待されること
- ④ 県民向けの体験会や地域住民と大会参加者の交流会など、地域貢献の取組が行われるもの

[補助率等] 開催経費の1/4以内（10,000千円上限）

○「新たなスポーツ」の普及促進事業（生涯スポーツ振興課） 14,000千円（R4 8,500千円）

あらゆる人がスポーツを楽しめるよう、ユニバーサルスポーツ（ボッチャ、ペタンク等）やアーバンスポーツ（BMX、スケートボード等）、身体運動に連携し、画面上のアバター（自分の分身）が動くバーチャルスポーツといった「新たなスポーツ」の普及促進を図ります。

[主な事業]

・ユニバーサルスポーツ	出張体験会の開催	1,000千円
・アーバンスポーツ	体験会の開催	2,100千円
	マナー啓発動画の作成	2,000千円
・バーチャルスポーツ	バーチャルサイクリング大会の開催等	8,000千円

○外房サーフィン振興事業【新規】（生涯スポーツ振興課） 7,000千円

東京2020大会のレガシーとして、本県でサーフィンを楽しむ人を増やすとともに、参加者と地域の交流やスポーツを核とした地域の活性化を促進するため、地元市町村や民間団体が主催するサーフィン体験会等にあわせて、サーフ文化の発信イベントを開催します。

[事業内容] サーフィン体験会等に併せたサーフ文化発信イベント 7,000千円